

**たちばな1月号**

〒793-0065 西条市橋木54-1  
TEL (0897) 57-9543  
FAX (0897) 57-6221  
eメール tachibana-k@saijo-city.jp

橋校区の人口 (11/30現在)  
総人口1,755人 (-4)  
(男 849人) (-1)  
(女 906人) (-3)  
世帯数 830 (-1)

令和8年1月1日 橋公民館発行  
通巻541号

## 新年ご挨拶

謹んで新春のお慶びを申し上げます。  
旧年中は、温かいご支援ご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。  
本年も地域の皆様と共に、活力あふれる橋を目指してまいりますので、  
引き続きご指導賜りますようお願い申し上げます。

【橋公民館 職員一同】

## 小学校のあり方を考える 意見交換会

11/18(火)

市長、教育長も参加し、橋小学校のこれからについて語り合いました。

まず、市の職員からこれまでの経緯と答申書の概要について、さらに文科省資料に基づく全国の動向と考察について説明がありました。その後、質疑応答を行い、

住民からの意見・要望としては、次のようなものがありました。

・統合により教育内容が本当に充実するなら賛成できるが、中身が変わらない、統合に魅力がないなら統合しても意味がないのでは。

・統合の是非より「統合の先にどのような教育の充実を実現するのか」を市に明確に示してほしい。

・市には、地域の意見を踏まえたうえで、ある程度明確な方向性や方針を示してほしい。

・適正規模・適正配置の基本方針(案)や地域別計画案が、いつ正式決定されるかわからないことが、不安を大きくしていると感じる。

次に、市の回答としては次のようなものがありました。

・統廃合が子どもに与える心理的負担は大きいと認識しており、交流や心のケア、移行期支援などを丁寧に行って、負担を少しでも軽減したい。

・地域に判断を丸投げするつもりはなく、住民の声を丁寧に聞きながら、最終的な提案・判断責任は市と教育委員会が負いたい。

・統合の有無にかかわらず、ICT教育や英語教育などを含む教育の質向上には、市として優先的に取り組んでまいりたい。

・地域ごとに事情やスピード感が異なるため、地域の議論を尊重しつつ、市として総合的な判断を行っていきたい。

## 第36回 レクリエーション バレー大会

12/7(日)

西部体育館にて男女混合のレクバレー大会が開催されました。選手には春の婦人バレーに続き高校生の姿も見られ、世代を繋いでの参加に会場は大いに盛り上がりました。

順位決定戦では、どちらも譲らない白熱したプレーの連続に、試合を見入る方も多く、大きな声援が送られていました。



3位: 北山

## ごみ収集日

12月31日(水)～1月4日(日)まで  
ごみ収集はお休みです。

※1月以降の旧指定ごみ袋で出されたごみは  
回収されません。ご注意ください。

## ひょうたん教室

色で楽しむひょうたんキーホルダー

日 時: 1月29日(木) 10:00～  
2月20日(金) 10:00～

場 所: 橋公民館 研修室・和室

講 師: 藤田 勉氏

参加費: 1,000円

持参物: タオル

申込をされた方は、汚れてもよい服装で  
お越しください。

## いきいきたちばな

日 時: 1月22日(木)

場 所: 橋公民館

2階ホール

講 師: 石鎚神社権宮司 十亀博行氏

9:30～ 健康チェック

10:00～ 『神様まつりと人生儀礼』

## ギャラリー橋

1・2月は『橋小学校』です。  
子ども達の個性豊かな作品をご覧ください。



昨年の作品展示

## 1月の行事予定

日	曜	行事
1	木	休館日(元旦)
2	金	休館日
3	土	休館日
4	日	休館日
6	火	防犯協会定例会 (19:30～)
7	水	民生児童委員定例会 (19:30～)
8	木	わいわいカフェ (10:00～)
9	金	さわやかクラブ初詣 (9:30～) さわやかクラブ世話人会 (13:30～) 防災部定例会 (19:00～)
10	土	休館日
11	日	休館日
12	月	休館日(成人の日)
16	金	橋小地域未来塾 (15:30～)
17	土	休館日
18	日	休館日
20	火	昔からの遊び
22	木	いきいき橋『神様まつりと人生儀礼』
23	金	竹ぼうきづくり (15:30～) 橋小地域未来塾
24	土	休館日
25	日	休館日
29	木	ひょうたん教室 (10:00～)
30	金	橋小地域未来塾 (15:30～)
31	土	休館日
		1月 カワセミ号 (移動図書館)

橋小学校 14日・28日(水) 12:50～13:20

## 新年市民祝賀会

新しい年の門出を祝う、令和8年新年市民祝賀会を開催します。

【日 時】 令和8年1月5日(月) 11時～

【場 所】 西条市総合文化会館 大ホール

10時30分から、小ホールで賀詞交歓会を行います。  
申込は不要です。ぜひご参加ください。

【お問合せ】  
西条市総務課 TEL0897-52-1205

## ローソン移動販売

7・14・21日(水)はお休みです。

28日(水)

- 15:00～15:10 野々市集会所
- 15:15～15:25 橋木西
- 15:30～15:40 橋木集会所
- 15:45～15:55 西田

# 11/23(日) レクススポーツ大会

シャフルボードと囲碁ボールを種目にレクススポーツ大会を開催しました。老若男女問わず誰でも楽しめるのが軽スポーツの魅力です。当日も小学生から80代の参加があり、試合中は悔しがる姿が見られました。また合間にボッチャの体験も行い、楽しいスポーツにも興味がわく日となりました。



## 11/25 12/2・16(火) スマホ教室

3回のスマホ教室を開催しました。連絡先の登録やカメラの使い方などよく使う機能だからこそ疑問がたくさん。参加者の皆さんからは解決できて安心したと感想がありました。パスワードや不審なメッセージ等、不安な時の対処法も学び、これからも安心安全にスマホを利用していただきたいです。



## 11/30(日) はじめてさんの男の料理教室

初心者向けの男の料理教室を開催し、野菜ソムリエ上級プロの加藤智子先生に教わりつつコモコ丼など4品を作りました。3~4人で1チームとなり、野菜を切る担当やハンバーグをこねる担当と役割分担をして手際よく料理を作っていく様子は、とても初心者とは思えませんでした。コツを聞いてみたところ、自治会や青年団といった日頃の地域活動でのチームワークが活きているのではとのこと。賑やかな会話と笑い声の絶えない楽しい教室となりました。



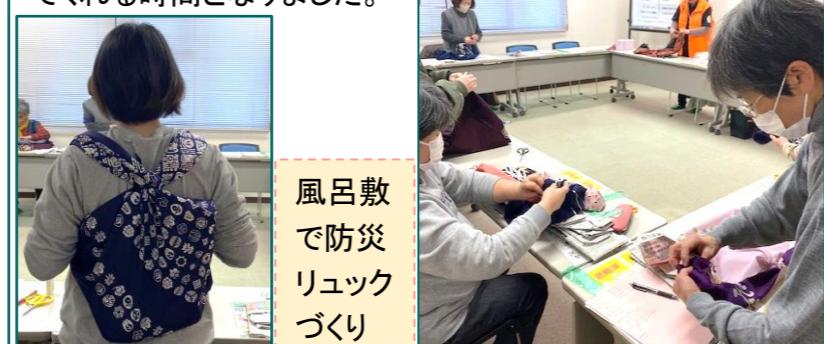
## 12/4(木) 友愛訪問

橋小3・4年生が、さわやかクラブのみなさんと一緒に90歳以上の方と、一人暮らしの高齢の方のお宅を訪問しました。手作りの栄養と、今年橋っ子ランドで収穫したお米をプレゼントしました。会話をしながら交流し、お互いの顔を覚えることで、より絆が深まる機会となりました。



## 12/5(金) 防災教室「婦人教室」

今回の防災教室は、女性を対象とした講習内容で行いました。講師に、えひめ防災インストラクターとして活動されている棗由美香氏を迎えて、家庭にあるものを活用した防災の備えについて教わりました。参加者は、風呂敷を2枚結ぶだけで作れる防災リュックや新聞紙スリッパ等の作り方を学び、実際に自分でやってみるという体験をしました。また、災害用伝言ダイヤル(171)の具体的な使い方やペットボトルで保管する備蓄米など、思わず周囲に教えたくなるような豆知識も多く教わったため、感想では「誰かに教えてあげたい」という意見もありました。災害はいつ起こるか分かりません。日頃の備えの大切さを今一度思い出させてくれる時間となりました。



# ふるさと『たちばな』 ～覚法寺～

氷見にある真宗のお寺で、阿弥陀如来(あみだによらい)を本尊とします。慶長年間(今より420年ほど前)坂元山城主石川織部正(おりべのしょう)が創建し、香川善順和尚が播州姫路(ばんしゅうひめじ)より来て開山となったと伝えられています。

この覚法寺はもと野々市の地蔵庵のあるあたりにあったと言い伝えられています。それが天正の乱のとき戦火に焼かれそのままになっていたのを、石川織部正が氷見へ再建したということです。野々市のバス停南側に石川織部正の墓があります。

覚法寺の山門は、小松陣屋の館の通用門をここに移したもので、昔は「おたけ門(御嶽門)」とよんでいたそうです。小松藩の館の門はたくさんありまして、小松の明勝寺や仏心寺に移されたものは今も保存されております。

境内に鐘撞堂がありますが、昔野々市に櫻と楠の大木があったのを伐ってこれを用材として、この鐘撞堂を建立したと言われております。今も屋根裏にそのことが書かれているところです。

以前野々市部落でもめごとがあり、お祭にみこしを出さなかったことがある。そのとき覚法寺さんが仲へ立ってくれ円満に解決し、みこしを以前通り出すことになった。それでみこしを出したら、花をもらうためではなくお礼の意をこめて巡回のとき必ず覚法寺へいくのがならわしになっていると野々市部落の福田実右エ門さんが話してくれました。これは覚法寺そのものの話ではありませんが、美(うる)わしい話であるのでつけ加えました。

以上のように、覚法寺は吉祥寺と同じく氷見にあるお寺ですが、郷土橋と切っても切れない過去の縁(えん)があることがおわかりと思います。

『ふるさと たちばな』(明比 学著)(昭和52年 編集発行)より抜粋

### 民生委員・主任児童委員さんをご紹介します

民生委員・児童委員、主任児童委員に、次の方々が選任されました。  
これから3年間、地域の福祉向上のため、よろしくお願ひいたします。

#### 民生委員・児童委員

氏名	担当地区
高橋修一	西田・新栄・西泉東
伊藤有香	檜木・相生
新丹泰司	西泉中・西泉西・坂元・北山
美濃典子	野々市

#### 主任児童委員

氏名	担当地区
新横井美果	橋全域
藤原江利子	橋全域

村松美代子さん、藤原佳枝さん、長い間お世話になりました。



主任児童委員を代表して委嘱状を授与される横井美果さん。